

記録的な猛暑の影響もあり下期苦戦。「ルヴァン種」活用した品質向上で回復を目指す

	上半期	下半期	通期	平均単価	数量
連結売上高（前期比）	1,832億円（101.3%）	1,765億円（98.8%）	3,598億円（100.1%）	1.6%上昇	1.5%減少

平均単価、数量は単体実績

菓子パン（1,803億円、98.9%）

「ランチパック」シリーズ（345億円、96.9%）

- ・CVSでNB主力品が苦戦、チェーン別ご提案強化で回復図る。

ミニパン（319億円、101.2%）

- ・チェーン別ご提案順調。「薄皮」シリーズの消費期限延長し拡販図る。

食卓ロール（193億円、95.2%）

- ・本年2月「大地と緑のバターロール」に「ルヴァン種」活用しリニューアル。

主力菓子パン（946億円、99.7%）

- ・「ヤマザキ菓子パン」や「ふっくらバーガー」は好調推移。苦戦した「高級シリーズ」生地に「ルヴァン種」配合、フィリングもグレードアップ。

ペストリー（491億円、101.4%）

- ・品質向上した「ホワイトデニッシュショコラ」順調。

ドーナツ（398億円、97.9%）

- ・下期苦戦。今期「大きな惣菜」シリーズに「ルヴァン種」活用し品質アップ。

VEMパン・ハードロール（425億円、104.9%）

- ・「塩バターフランスパン」好調。今期「ルヴァン種」を活用した食事系パンを「ルヴァン・ファミリースタイル」シリーズとして拡販。

■「ランチパック」



（たまご）

■ミニパン



（薄皮つぶあんぱん）

■食卓ロール



（大地と緑のバターロール）

■ペストリー



（ホワイトデニッシュショコラ）

■主力菓子パン



（ふっくらバーガー）



（高級つぶあん）



（「大きな惣菜」シリーズ）

■VEMパン・ハードロール



（塩バターフランスパン）